

= 中国分小学校 開校当時の様子 =

11月29日は中国分小学校の開校記念日。
中国分小学校の開校当時の様子をお伝えします。



4月に学校が始まりましたが、校舎はまだ完成しておらず、校庭に建てたプレハブ校舎で勉強していました。

プレハブ校舎があった場所は、現在の外トイレがある校庭の奥側です。



写真でわかるように、プレハブ校舎が校庭に面していたので、教室がすぐに土だらけになってしまったとか・・・

放課後、保護者のみなさんが当番制で掃除をしてくださったり、プレハブ校舎のまわりに草花を植えてくださったりしたそうです。



黒板には「父母と先生の会 第一回総会」と書いてあります。記念すべき第一回のPTA総会の様子です。

校舎も体育館も完成していないので、外で行われました。



11月になり、ようやく校舎が完成。プレハブ校舎から机や椅子、教材を運び出し、新しい校舎に引っ越しをしました。

引っ越しをした11月29日を開校記念日としました。



新しい校舎が完成した式典の様子だと思いますが、この青いとびら、現在はありません。場所はどこでしょうか？

ガラス越しに見える中の様子から考えると、現在の放送室前の第二校舎に続く扉だと思います。

中国分小学校の校庭には、たくさんの大きな木が植えてありますが、開校当時、保護者の方や地域の方がみんな協力をして植えたそうです。また、側溝も工業者が工事をしたのではなく、保護者のみなさんが自分たちの手で作ったとのこと。中国分小学校は開校当時からずっと保護者の方、地域の方に支えられて成り立っているのですね。





他にも開校当時の様子がうかがえる写真を載せます。

もしかすると、写真に写っている子どもの中には、現在、中国分小学校にお子さんを
通わせている保護者もいらっしゃるのではないのでしょうか？





